

設立趣旨書

1 趣旨

長年任意団体として、歯科保健医療の国際協力に関する研修会開催事業を中心に活動してきましたが、近年の、気候変動、パンデミック、地域紛争等、国際社会情勢の変化に伴い、活動の地域及び事業を拡大し団体の信頼度の向上を図る必要性がたかまりました。

については、任意団体で行ってきた研修会開催事業を基盤とし、さらにより多くの国際貢献団体の情報共有網の構築を図り、国際社会貢献活動としての事業を展開していきたいと考えています。

2 申請に至るまでの経過

平成2年9月～ 歯科保健医療の国際協力について協議したメンバーで任意団体
歯科保健医療国際協力協議会を設立

平成3年～ 任意団体として、年1回の総会学術集会、年数回の研修会、年4回
のニュースレターの発行してきた。

令和4年8月 コロナ禍により中断していた事業を再開、さらに拡大するため
NPO法人格取得の相談・設立要件確認。法人化の必要性を認識。

令和5年5月 準備会（発起人会）を実施

令和5年7月 設立総会の開催

令和5年7月10日

特定非営利活動法人歯科保健医療国際協力協議会
設立代表者

氏名 河村康二